

蓮田市

障がい者福祉に関するアンケート調査

市民の皆さまには、日頃から福祉行政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。さて、蓮田市では、「みんなでつくる みんなで暮らせるまち」を基本理念とする『かがやき はすだプラン（「蓮田市第3次障がい者基本計画」及び「蓮田市第6期障がい福祉計画・蓮田市第2期障がい児福祉計画」）』を策定し、障がい福祉施策の総合的かつ計画的な推進に努めています。

このたび、令和5年度末に「蓮田市第6期障がい福祉計画・蓮田市第2期障がい児福祉計画」の計画期間が終了となることから、令和6年度からスタートする新たな計画の策定に取り組んでいます。

このアンケート調査は、蓮田市にお住まいの方を対象に、調査を通じて「障がい」への周知啓発を図るとともに、「障がい」に対する皆様のご理解、ご意見をお伺いし、これらの計画を策定するための基礎資料とするものです。

今回の調査実施にあたっては、18歳以上（4月1日現在）の市民1,000人の方を住民基本台帳から無作為に抽出し、あなた様に回答をお願いすることになりました。

このアンケートは、統計的に処理し、個人が特定されることはありません。また、本調査の目的以外に使用することはありません。ご多用のところ誠に恐縮ですが、調査の目的、趣旨をご理解いただき、よろしくご協力をお願い申し上げます。

2023年（令和5年）6月

蓮田市長 **山口 京子**

記入にあたってのお願い

1. 本人又は本人の意向を確認した家族の方などがご記入ください。
2. 黒の鉛筆又はボールペンでご記入ください。
3. ご回答は、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。回答数は、各設問文に（○印は1つ）（あてはまるものすべてに○印）などと指定してありますので、それに従ってご回答ください。
4. 設問によっては、該当する設問の番号に○印をつけた方だけに答えていただく設問などがありますので、その説明に従いご記入ください。
5. ご記入いただいた調査票は、**月 日（ ）**までに、同封の返信用封筒に入れて（切手を貼らずに）郵送してください。
6. ご不明の点は、最終頁に記載の担当課までご連絡ください。



1 あなたとご家族のことについておたずねします

問1 あなた(宛名のご本人)の性別をお答えください。(○印は1つ)

- | | | |
|------|------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 |
|------|------|-------|

問2 年齢をお答えください。(○印は1つ)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 18～19歳 | 4 40～49歳 | 7 70～79歳 |
| 2 20～29歳 | 5 50～59歳 | 8 80～89歳 |
| 3 30～39歳 | 6 60～69歳 | 9 90歳以上 |

問3 お住まいの地区はどこですか。(○印は1つ)

- | | | | | | |
|-------|-------|--------|--------|--------|--------|
| 1 本町 | 6 関山 | 11 馬込 | 16 緑町 | 21 椿山 | 26 根金 |
| 2 末広 | 7 綾瀬 | 12 黒浜 | 17 桜台 | 22 西新宿 | 27 井沼 |
| 3 御前橋 | 8 山ノ内 | 13 笹山 | 18 藤ノ木 | 23 西城 | 28 駒崎 |
| 4 見沼町 | 9 東 | 14 江ヶ崎 | 19 南新宿 | 24 閨戸 | 29 上平野 |
| 5 上 | 10 蓮田 | 15 川島 | 20 城 | 25 貝塚 | 30 高虫 |

問4 蓮田市にお住まいになって何年になりますか。以前に住んでいて、再び転居してきた場合は、以前住んでいた期間を含め、通算してお答えください。(○印は1つ)

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 1 5年未満 | 3 10年～15年未満 | 5 20年～30年未満 |
| 2 5年～10年未満 | 4 15年～20年未満 | 6 30年以上 |

問5 現在の職業をお答えください。(○印は1つ)

- | | | |
|--------------|----------------|----------|
| 1 正社員・正職員 | 4 自営業及びその家族従事者 | 7 家事専業 |
| 2 派遣・嘱託・契約社員 | 5 農林漁業 | 8 無職 |
| 3 パート・アルバイト | 6 学生 | 9 その他() |

問6 現在、どなたとお暮らしですか。(あてはまるものすべてに○印)

- | | | |
|---------------|----------|-----------------|
| 1 ひとり暮らし | 4 子ども | 7 友人・知人 |
| 2 父母・祖父母・兄弟姉妹 | 5 孫 | 8 福祉施設などで暮らしている |
| 3 配偶者(夫または妻) | 6 その他の親族 | 9 その他() |



2 障がいへの関心についておたずねします

問7 あなたの日ごろ、地域や隣近所の方々とお付き合いは、どの程度ですか。(○印は1つ)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1 とても親しくつきあっている人がいる | 4 あいさつをする程度の人がいる |
| 2 親しくつきあっている人がいる | 5 ほとんどつきあいがいい |
| 3 世間話をする程度の人がいる | |

問8 あなたは障がいや障がいのある方の福祉について関心がありますか。(○印は1つ)

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 1 とても関心がある | 3 どちらとも言えない | 5 まったく関心がない |
| 2 少し関心がある | 4 あまり関心がない | |

【問8で「1」または「2」を回答された方】

問8-1 どのような理由から関心をお持ちですか。(○印は1つ)

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1 自分自身に障がいがあるため | 6 テレビや雑誌などで見聞きするため |
| 2 身近に障がいのある方がいるため | 7 市の広報紙などで見るため |
| 3 ボランティア活動を行っているため | 8 特に理由はない |
| 4 福祉職に就いているため(過去含む) | 9 その他() |
| 5 福祉職ではないが、仕事上関わりがあるため | |

問9 あなたは障がいのある方と接する機会はどのくらいありますか。(○印は1つ)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 ほぼ毎日 | 3 週に1、2回 | 5 年に数回 |
| 2 週に3、4回 | 4 月に2、3回 | 6 ほとんどない |

【問9で「1」～「5」を回答された方】

問9-1 どういった機会ですか。(あてはまるものすべてに○印)

- | | | |
|-------------|-----------------|----------|
| 1 家族など身近な親族 | 4 仕事関係(自分の職場以外) | 7 その他() |
| 2 学校 | 5 近所 | |
| 3 自分の職場 | 6 趣味等の活動の場所 | |

問10 障がいのある方に対するあなたのイメージは、次のうちどれにあてはまりますか。(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 「大変だなあ」と思う | 6 いろいろな人がいるので一概には言えない |
| 2 「かわいそうだなあ」と思う | 7 あまり関わりたくないと思う |
| 3 一生懸命がんばっていると思う | 8 考えたことがない |
| 4 普通の人だと思う | 9 その他() |
| 5 前向きに生きているのを見て励まされる | 10 わからない |



3 障がいへの理解についておたずねします

問 11 およそ5～10年前と比べて、障がいのある方に対する差別や偏見は改善されたと思いますか。(○印は1つ)

- | | |
|---------------|------------|
| 1 かなり改善されている | 4 改善されていない |
| 2 少しずつ改善されている | 5 わからない |
| 3 あまり改善されていない | |

問 12 障がいに対するあなた自身の理解について、どのように思いますか。(○印は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 理解している | 4 まったく理解していない |
| 2 ある程度理解している | 5 わからない |
| 3 あまり理解していない | |

問 13 「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律(障害者虐待防止法)」を知っていますか。(○印は1つ)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

【問 13 で「1」を回答された方】

問 13-1 どのようなものから知りましたか。(あてはまるものすべてに○印)

- | | | |
|----------------|---------------|----------|
| 1 国・県・市などの広報 | 4 書籍・雑誌など | 7 人から聞いて |
| 2 講演会やイベントなど | 5 インターネット | 8 その他() |
| 3 テレビ・新聞等による報道 | 6 障がい者団体などの活動 | 9 覚えていない |

問 14 あなたは、障がいのある方への虐待を相談・通報しなければならないと思ったり、身近に感じることはありますか。(○印は1つ)

- | |
|-----------------------------------|
| 1 相談・通報しなければならないと思った・相談、通報したことがある |
| 2 身近に感じる・身近に感じたことがある |
| 3 特にない |
| 4 わからない |

問 15 あなた自身が、病気や事故などで将来障がい者になるかもしれないと考えることがありますか。(○印は1つ)

- | | |
|---------|----------------|
| 1 よくある | 3 あまり考えたことはない |
| 2 たまにある | 4 まったく考えたことはない |

問 16 今後、障害者手帳等を所持することになったとき、あなたはどのように生活したいと思いますか。(○印は1つ)

- | | | |
|---------------|-------------|------------------|
| 1 今のままで生活したい | 3 独立して生活したい | 5 グループホーム※で生活したい |
| 2 家族と一緒に生活したい | 4 施設に入所したい | 6 その他() |

※ グループホーム：共同生活を営む住居において、主に夜間に相談、入浴、排泄または食事の介護、その他の日常生活上の援助を行い、地域での少人数の共同生活を支援するサービスです。



問 17 もし、あなたのすぐ近所に障がいのある方が引っ越してきた場合、または、障がい者施設ができて、障がいのある方が近くで生活されるようになったら、どう思いますか。(○印は1つ)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 こちらから声をかけて手助けしたい | 4 どちらかというに関わりたくない |
| 2 気にかけて困っていれば手助けしたい | 5 その他 () |
| 3 特別気にかけることはない | |

問 18 あなたはこれまで、障がいのある方に手助けをしたことがありますか。(○印は1つ)

- | | | |
|------|------|----------|
| 1 ある | 2 ない | 3 覚えていない |
|------|------|----------|

【問 18 で「1」を回答された方】

問 18-1 どのような手助けでしたか。(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1 横断歩道や階段で手をかした | 8 話し相手、相談相手になった |
| 2 荷物を持った | 9 買物をしたり病院で薬をもらってきたりした |
| 3 席をゆずった | 10 車いすを押したり、持ち上げたりした |
| 4 電話を代わりにした | 11 車での送迎など、外出の手助けをした |
| 5 書類を読んだり、代筆したりした | 12 寄付や募金など経済的な援助をした |
| 6 掃除・洗濯などの家事を手伝った | 13 その他 () |
| 7 入浴・着替えなどのお世話をした | |

【問 18 で「1」を回答された方】

問 18-2 どのような理由で手助けしましたか。(あてはまるものすべてに○印)

- | |
|-----------------------------|
| 1 特に意識していないが、当然のことだから |
| 2 困っているときはお互い様だから |
| 3 身近に障がいのある方がいて、大変さを知っているから |
| 4 近所付き合いや親戚付き合いなどで |
| 5 何となく |
| 6 その他 () |

【問 18 で「2」を回答された方】

問 18-3 手助けをしたことがない主な理由は何ですか。(○印は1つ)

- | |
|-------------------------------|
| 1 障がいのある方が困っている場面に出会ったことがないから |
| 2 専門の方や関係者にまかせたほうが良いと思うから |
| 3 どのように接していいかわからないから |
| 4 お節介になるような気がするから |
| 5 関わりたくないから |
| 6 その他 () |



4 障がいの周知啓発についておたずねします

問 19 次の①～⑬の項目で、それぞれあてはまる番号を選んでください。(それぞれに○印は1つ)



項目	聞いたことがあり、 意味も知っている	聞いたことはあるが、 意味はわからない	聞いたことがない
①共生社会	1	2	3
②ヤングケアラー	1	2	3
③合理的配慮	1	2	3
④アンコンシャス・バイアス	1	2	3
⑤ユニバーサルデザイン	1	2	3
⑥電話リレーサービス	1	2	3
⑦発達障がい	1	2	3
⑧自立支援医療	1	2	3
⑨医療的ケア児	1	2	3
⑩特別支援教育	1	2	3
⑪インクルーシブ教育（保育）	1	2	3
⑫成年後見制度	1	2	3
⑬障害者差別解消法	1	2	3

※最終ページに用語解説を掲載しています。

問 20 次の①～⑬の項目で、それぞれのマークについて、お答えください。(それぞれに○印は1つ)

項目	回答
① 障害者のための国際 シンボルマーク 「すべての障がい者を対象」に障 がいが利用できる建物、施設であ ることを明確に表しています。	 1 知っている 2 見たこと（聞いたこと）はあるが、知らない 3 知らない
② 身体障害者標識（身体障害者マーク） 危険防止のためやむを得ない場合 を除き、このマークを付けた車に幅寄 せや割り込みを行った運転者は、道路 交通法の規定により罰せられます。	 1 知っている 2 見たこと（聞いたこと）はあるが、知らない 3 知らない
③ 聴覚障害者標識 危険防止のためやむを得ない場合 を除き、このマークを付けた車に幅寄 せや割り込みを行った運転者は、道路 交通法の規定により罰せられます。	 1 知っている 2 見たこと（聞いたこと）はあるが、知らない 3 知らない
④ 盲人のための国際 シンボルマーク 視覚障がい者の安全やバリアフリ ーに考慮された建物、設備、機器など に付けられています。	 1 知っている 2 見たこと（聞いたこと）はあるが、知らない 3 知らない



<p>⑤ 耳マーク</p> <p>（聞こえが不自由なことを表す、国内で使用されているマークです。）</p>		<p>1 知っている</p> <p>2 見たこと（聞いたこと）はあるが、知らない</p> <p>3 知らない</p>
<p>⑥ ヒアリングループマーク</p> <p>（補聴器や人工内耳に内蔵されているTコイルを使って利用できる施設・機器であることを表示するマークです。）</p>		<p>1 知っている</p> <p>2 見たこと（聞いたこと）はあるが、知らない</p> <p>3 知らない</p>
<p>⑦ ほじょ犬マーク</p> <p>（身体障害者補助犬同伴の啓発のため、お店や公共施設等の入口などで掲示されるマークです。）</p>		<p>1 知っている</p> <p>2 見たこと（聞いたこと）はあるが、知らない</p> <p>3 知らない</p>
<p>⑧ オストメイトマーク</p> <p>（人口肛門・人工膀胱を造設している人のための設備があることを表しています。トイレの入口・案内誘導プレートに表示されています。）</p>		<p>1 知っている</p> <p>2 見たこと（聞いたこと）はあるが、知らない</p> <p>3 知らない</p>
<p>⑨ ハート・プラスマーク</p> <p>（「身体内部に障がいがある方」を表しています。）</p>		<p>1 知っている</p> <p>2 見たこと（聞いたこと）はあるが、知らない</p> <p>3 知らない</p>
<p>⑩ 「白杖SOSシグナル」普及啓発シンボルマーク</p> <p>（白杖を頭上に掲げてSOSのシグナルを示している「白杖SOSシグナル」運動の普及啓発シンボルマークです。）</p>		<p>1 知っている</p> <p>2 見たこと（聞いたこと）はあるが、知らない</p> <p>3 知らない</p>
<p>⑪ ヘルプマーク</p> <p>（内部障がいや難病の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを示すマークです。）</p>		<p>1 知っている</p> <p>2 見たこと（聞いたこと）はあるが、知らない</p> <p>3 知らない</p>
<p>⑫ 手話マーク</p> <p>（耳が聞こえない人等がこのマークを提示した場合は「手話で対応をお願いします」の意味、窓口等が掲示している場合は「手話で対応します」等の意味になります。）</p>		<p>1 知っている</p> <p>2 見たこと（聞いたこと）はあるが、知らない</p> <p>3 知らない</p>
<p>⑬ 筆談マーク</p> <p>（耳が聞こえない人等がこのマークを提示した場合は「筆談で対応をお願いします」の意味、窓口等が掲示している場合は「筆談で対応します」等の意味になります。）</p>		<p>1 知っている</p> <p>2 見たこと（聞いたこと）はあるが、知らない</p> <p>3 知らない</p>



5 社会参加・ボランティアについておたずねします

問 21 障がいのある方が社会に積極的に参加するために重要だと思うことはどれですか。(○印は1つ)

- 1 障がいのある方が参加しやすい地域活動やイベントなどの機会を増やす
- 2 障がいのある方が使いやすい施設を整備する
- 3 移動が困難な方に配慮して、交通機関や道路を整備する
- 4 地域や社会が障がい(障がいのある方)に対する理解を深める
- 5 ボランティアをもっと育成する
- 6 その他 ()

問 22 障がいのある方の社会参加を進めるために、もっと活動・取り組みを充実してほしいと思う組織・主体はどこですか。(あてはまるものすべてに○印)

- | | | |
|--------------|-------------------|----------------|
| 1 県、市町村などの行政 | 5 障がいのある方自身や当事者団体 | 9 市民(あなた個人を含む) |
| 2 社会福祉協議会 | 6 NPOなどの民間の支援団体 | 10 民生委員・児童委員 |
| 3 福祉施設(事業者) | 7 ボランティア団体 | 11 その他 () |
| 4 民間企業 | 8 地域住民 | |

問 23 あなたは、障がいのある方に対するボランティア活動に参加していますか。(○印は1つ)

- | | | |
|------------|------------|-------------|
| 1 よく参加している | 2 時々参加している | 3 参加したことがない |
|------------|------------|-------------|

問 24 今後、障がいのある方に対するボランティア活動に参加してみたいと思いますか。(○印は1つ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 ぜひ参加したい | 4 あまり参加したくない |
| 2 できれば参加したい | 5 参加したくない |
| 3 どちらとも言えない | |

【問 24 で「1」または「2」を回答された方】

問 24-1 具体的にどのような活動に参加したいですか。(あてはまるものすべてに○印)

- 1 施設に行って障がいのある方とレクリエーション活動などをする
- 2 施設などで障がいのある方の身の回りのお世話をする
- 3 障がいのある方の自宅に訪問して身の回りのお世話をする
- 4 障がいのある方が外出する時の付き添いをする
- 5 手話や展示を活用して、聴覚障がいのある方や視覚障がいのある方を援助する
- 6 障がいのある方のための募金や寄付をする(呼びかけを含む)
- 7 その他 ()



6 障がいのある方の人権についておたずねします

問 25 あなたのまわりには、障がいのある方に対して、障がいを理由とする差別や偏見があると思いますか。(○印は1つ)

- | | |
|------------|---------|
| 1 かなりあると思う | 3 ないと思う |
| 2 少しはあると思う | 4 わからない |

問 26 障がいのある方が地域で生活するとき、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(○印は3つ)

- | |
|-----------------------------------|
| 1 就職・職場で不利な扱いを受けること |
| 2 結婚に周囲が反対すること |
| 3 障がいのある方を、じろじろ見たり、避けたりすること |
| 4 障がいを理由とした「いじめ」があること |
| 5 差別的な発言や行動をすること |
| 6 障がいのある方の意見や行動を尊重しないこと |
| 7 近隣や地域の人とのふれあいや理解を深めるような機会が少ないこと |
| 8 外出時に道路、交通機関、店舗、公園等の利用が不便なこと |
| 9 アパートや住宅へ入居するための契約等が困難なこと |
| 10 障がいのある方を狙った詐欺や悪徳商法などの犯罪が多いこと |
| 11 スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと |
| 12 その他 () |
| 13 特に問題はない |
| 14 わからない |

問 27 障がいのある方に対する理解を深めるために、今後、どのような取り組みが必要だと思いますか。(○印は3つ)

- | |
|---------------------------------------|
| 1 子どもの時から障がいのある方とふれあう機会を増やす |
| 2 学校教育の中で障がいに対する理解を深める |
| 3 障がいのある方に対するボランティア活動を支援する |
| 4 イベントなどを通じて障がいのある方と市民との交流の機会を増やす |
| 5 テレビ・新聞や行政の広報・ホームページなどを活用した啓発活動を充実する |
| 6 福祉に関する市民講座や講演会などを通じた啓発活動を充実する |
| 7 障がい者団体の活動をもっとPRする |
| 8 障がいのある方、ない方が一緒に参加できる行事や講座を実施する |
| 9 その他 () |



7 福祉のまちづくりについておたずねします

問 28 災害発生時や発生する恐れがあるときに自分や家族だけの力で避難することが難しく、手助けを必要とする人を対象に、避難行動支援制度があります。この制度は、本人の個人情報に関係者に提供することに同意した方に個別避難計画を作り、その計画を支援者などと共有します。

あなたは、災害発生時に要支援者の避難を支援できますか。(○印は1つ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 支援できる | 3 支援したいができない |
| 2 支援したいが自信がない | 4 支援したくない |

問 29 災害時や緊急時において、障がいのある方に対して避難支援や安否確認などの支援を行うためには、どのような体制をつくるのがよいと思いますか。(○印は1つ)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 行政が中心の支援体制 | 4 地域のボランティアが中心の支援体制 |
| 2 民生委員・自治会が中心の支援体制 | 5 わからない |
| 3 社会福祉協議会が中心の支援体制 | 6 その他 () |

問 30 蓮田市は、障がいのある方にとって暮らしやすいと思いますか。(○印は1つ)

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1 とても暮らしやすいと思う | 4 暮らしにくいと思う |
| 2 どちらかといえば暮らしやすいと思う | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば暮らしにくいと思う | |

【問 30 で「3」または「4」と回答された方】

問 30-1 どういったところが暮らしにくいと思いますか。(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 地域住民の理解や協力がでない | 8 リハビリ施設が少ない |
| 2 公共施設が利用しにくい | 9 通所できる施設が少ない |
| 3 福祉施設・医療機関が利用しにくい | 10 相談できる施設が少ない |
| 4 交通機関が利用しにくい | 11 障がいのある方の働く場所が少ない |
| 5 段差や道幅の問題で外出しにくい | 12 生活費や医療費などにお金がかかる |
| 6 買物や外での食事が不便 | 13 その他 () |
| 7 在宅サービスが少ない | |

問 31 およそ5～10年前と比べて、福祉・教育・雇用・まちづくりなど、障がいのある方に対する行政の取り組みは進んでいると思いますか。(○印は1つ)

- | | |
|------------------|------------|
| 1 かなり改善されている | 4 改善されていない |
| 2 少しずつ改善されていると思う | 5 わからない |
| 3 あまり改善されていない | |



問 32 障がいのある方のために、企業など(会社や民間団体など)が行うべき活動について、どのようなことが必要だと思いますか。(○印は3つ)

- 1 障がいのある方の雇用の促進
- 2 障がい者になっても継続して働くことができる体制の整備
- 3 障がいに対する理解や、障がいのある方への理解を深めるための研修の実施
- 4 障がいのある方のスポーツ、文化、レクリエーション活動に対する支援
- 5 障がいのある方に配慮した事業所等の改善や整備
- 6 障がいのある方に配慮した商品の開発
- 7 精神的な不安を解消する相談体制の整備
- 8 事故防止体制の充実
- 9 介護休暇制度やボランティア休暇制度などの充実
- 10 障がい者施設に対する経済的な支援
- 11 その他 ()

問 33 障がいのある方にとって暮らしやすいまちづくりのために、行政はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(○印は5つ)

- 1 何でも相談できる窓口を充実してほしい
- 2 福祉に関する情報をわかりやすく提供してほしい
- 3 情報のバリアフリー化(手話や音声などによる情報の提供など)を推進してほしい
- 4 保護や福祉に関わる専門的な人材を増やしてほしい
- 5 在宅で安心して生活するための福祉サービスを充実してほしい
- 6 医師や専門職員による訪問による指導を充実してほしい
- 7 リハビリ、生活訓練などができる通所施設を充実してほしい
- 8 重度の障がいがある方のための入所施設を充実してほしい
- 9 障がいのある方に対する医療を充実してほしい
- 10 個性を伸ばす保育・教育を充実してほしい
- 11 障がいのある方の働く場所を充実してほしい
- 12 障がいのある方が集まり情報交換できる場を充実してほしい
- 13 電車やバスなどの公共交通機関のバリアフリー化を推進してほしい
- 14 道路・建物などのバリアフリー化を推進してほしい
- 15 利用しやすい公共施設の整備をしてほしい
- 16 グループホームの整備など、生活の場を充実してほしい
- 17 障がい者スポーツ教室などを充実してほしい
- 18 障がいのある方でも、ない方と一緒に通える文化教室などを充実してほしい
- 19 障がいのある方でも、ない方と一緒に楽しめるスポーツ教室などを充実してほしい
- 20 差別や偏見をなくすための教育や広報活動を充実してほしい
- 21 その他 ()

問 34 蓮田市の障がい者施策について、日頃感じていることやご意見がございましたら自由に記入してください。

問 19 の用語解説

用語	解説
①共生社会	障がいのある人もない人も、互いに、その人らしさを認め合いながら共に生きる社会のこと。
②ヤングケアラー	本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと。
③合理的配慮	障がいのある人から、社会の中にあるバリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられたときに、負担が重すぎない範囲で対応すること。
④アンコンシャス・バイアス	「無意識の偏ったモノの見方」のこと。
⑤ユニバーサルデザイン	最初から誰もが利用しやすく、暮らしやすい社会となるよう、まちや建物、もの、しくみ、サービスなどを提供していこうとする考え方のこと。
⑥電話リレーサービス	聴覚や発話に困難のある人とない人との会話を、通訳オペレータが手話・文字と音声を通訳することにより電話で会話できるサービスのこと。
⑦発達障がい	脳機能の発達に関係する障がい。人の気持ちを理解するのが苦手、物をなくすことや忘れ物が多い、特定の分野の学習だけが極端に困難などの特徴がみられるもの。
⑧自立支援医療	心身のがいを除去・軽減するための医療について、医療費の自己負担額を軽減する公費負担医療制度のこと。
⑨医療的ケア児	人工呼吸器などを使用し、たんの吸引など、医療的なケアが日常的に必要な子どもたちのこと。
⑩特別支援教育	自分から社会参加や自立をしようとする取組を支援するため、障がいのある幼児、児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な指導及び必要な支援を行うもの。
⑪インクルーシブ教育（保育）	障がいのある子どもと障がいのない子どもが共に教育（保育）を受けることで、「共生社会」の実現に貢献しようという考え方のこと。
⑫成年後見制度	知的障がい・精神障がい・認知症などによってひとりで決めることに不安や心配のある人がいろいろな契約や手続をする際にお手伝いする制度のこと。
⑬障害者差別解消法	正式名称は「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」。障がいのある人に「合理的配慮」を行うことなどを通じて、「共生社会」を実現することを目指すもの。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

同封の封筒に入れ、切手は貼らずに **月 日（ ）** までに、ご投函ください。

調査に関するお問い合わせ、ご意見等は、お気軽に下記までご連絡下さい。

蓮田市健康福祉部福祉課 障害福祉担当：●●

電話：(048) 768-3111 内線 138 ファクス：(048) 769-0684

